

令和5年度 当初予算（案）

# 主な事業の説明書

上下水道局

.....目

次.....

款 項 目 大 事 業	ペ ー ジ
[上水道事業会計]	
配水施設拡張改良事業	1 1 - 1
[簡易水道事業会計]	
刈和野地区簡易水道事業	1 1 - 2
南外地区簡易水道事業	1 1 - 3
[下水道事業会計]	
建設改良費（公共下水道・特定環境保全公共下水道）	1 1 - 4
建設改良費（農業集落排水）	1 1 - 5

# 事 業 説 明 書

上水道事業会計

継 続

SDGs  
関連目標



課所名：上下水道局 経営管理課・水道課

『事業名』 **上水道事業 配水施設拡張改良事業**

【R5年度】 206,240 千円 【R4年度】 209,151 千円 【増減額】 △ 2,911 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	自己資金
			10,593	195,647

※ 県補償金

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

安全な水道水を需要量に応じて安定的かつ効率的に送ることが出来る施設を計画的に整備する。  
また、併せて施設の改良により強靱化を図り、事故や災害時においても需要者に支障が生じないよう配水する。

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

本事業での水道未普及地域の解消等により、生活環境の改善と飲料水の衛生確保が図られている。  
また、老朽化した配水管の改良により、「漏水事故」や「濁り水」等による断水の防止、適正な水圧による水道水の供給が可能となっている。

**3. Check (評価：問題と課題)**

老朽化した管路の若返りは、水道水の安定供給のため継続的な実施が必要であるが、現在の更新ペースでは非常に長い年月を要する状況にある。  
今後は限られた財源の中で、より効率的で費用対効果の高い手法により整備を促進することが求められている。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

**【今後の方向性】**

「漏水事故」や「濁り水」の発生しやすい管路に加え、法定耐用年数が経過した非耐震管の優先的改良によって有収率の向上を図り、安全で良質な水道水の安定的な供給を目指す。  
また、計画的な整備の促進により経営基盤の安定化を図る。

**【令和5年度事業の概要】**

■ 工事請負費

[単位：千円]

工 種	工 事 内 容 等	事 業 費
配水管改良	東川字前田表 地内 (φ50 L=320.0m)	25,000
	大曲あけぼの町 地内 (φ100~50 L=1,158.9m)	102,000
	大曲丸子町 地内 (φ50 L=120.0m)	11,300
橋梁添架管改良	大盛橋 (φ200 L=78.5m)	34,900
その他	玉川浄水場通報装置改良工事	4,840
合 計		178,040

■ 委託料

[単位：千円]

業 務 委 託 内 容 等	事 業 費
統合型管路台帳システム構築業務委託 (継続)	2,200
配水管布設替詳細設計業務委託 (大曲丸の内町)	10,600
橋梁添架管改良工事実施設計業務委託 (丸子橋)	3,600
水管橋更新工事用地測量業務委託 (月山水管橋)	1,500
水管橋更新工事実施設計業務委託 (月山水管橋)	10,300
合 計	28,200

# 事 業 説 明 書

簡易水道事業会計

**新 規**

SDGs  
関連目標



課所名：上下水道局 経営管理課・水道課

『事業名』 **簡易水道事業 刈和野地区簡易水道事業**

【R5年度】 **24,574 千円** 【R4年度】 **0 千円** 【増減額】 **24,574 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	自己資金
		<b>24,500</b>		<b>74</b>

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

西仙北地域の刈和野地区簡易水道では、配水管等の経年劣化による漏水事故が増加傾向にあり、水道水の安定供給に支障をきたしている状況にあることから、配水管等の更新や改良によって施設の健全化と若返りを図り、安全で安心な水道水を安定的に供給する。

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

**3. Check (評価：問題と課題)**

人口減少社会の到来や節水機器の普及に伴い、水道水の使用量及び料金収入は減少傾向にあることから、限られた財源の中で費用対効果の高い事業の実施が求められる。  
 高度経済成長期に整備された本地区では、広範囲にわたる施設の経年劣化が顕著であるため、事業実施中における不測の漏水事故による断水等、住民生活へのリスクを最小限にする手法を取り入れて事業を推進する必要がある。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

**【今後の方向性】**

- ・『施設の若返りと強靱化』、『不測時リスクの低減』、2本柱の基で計画的な事業を推進する。

－施設の若返りと強靱化－

更新区間ごとに優先度を設定し、適切な管口径・管種を用いて若返りと強靱化を図る。

※優先度の設定

「漏水頻度」、「経年劣化の度合い」、「断水時の影響範囲」等を総合的に勘案

－不測時リスクの低減－

現状の仕切弁は経年劣化のために著しく機能が低下し、不測時には広域断水の恐れが高い。

適切箇所への新たな仕切弁設置により、不測時の断水範囲を抑制し住民リスクの低減を図る。

**【令和5年度事業の概要】**

－施設の若返りと強靱化－

更新区間の優先度設定に関する調査・検討

※ 検討結果を基に令和6年度以降、設計委託・工事発注へ

－不測時リスクの低減－

■工事請負費

[単位：千円]

工 種	工 事 内 容 等	事 業 費
仕切弁設置	配水管仕切弁設置工事 (N=9箇所 ※ 全体計画：40箇所)	24,574

※ 仕切弁：一定区間の通水を切り替える（開閉）ためのバルブ（弁）  
 工事・漏水事故対応の際、効用が大きい  
 主に道路に設置される

# 事 業 説 明 書

簡易水道事業会計

**継 続**

SDGs  
関連目標



課所名：上下水道局 経営管理課・水道課

『事業名』 **簡易水道事業 南外地区簡易水道事業**

【R5年度】 **283,360** 千円    【R4年度】 **56,485** 千円    【増減額】 **226,875** 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	自己資金
<b>103,270</b>		<b>180,050</b>		<b>40</b>

**1. Plan**（計画：事業の目的及び目標）

大曲地域の内小友中山地区では、自己水源（井戸等）を利用した「中山」・「中山中央」・「深山」の各小規模水道で生活用水を賄ってきたが、水源水質の悪化や地下水量の不足等が課題となっている。

隣接する南外地区簡易水道から水道水を供給することにより、この課題と地区内の水道未普及地域を解消し、安全で安心な水道水の安定的な供給を図るとともに市民の生活環境を改善する。

**2. Do**（実行：これまでの実績と成果）

令和元年度 南外地区簡易水道経営変更認可申請書作成業務委託

令和2年度 中山地区水道未普及地域解消工事（実施設計・測量・地質調査）業務委託  
中山地区配水管布設工事（φ150～50 L=2,152m、消火栓 N=2基）

令和3年度 中山地区配水管布設工事（φ150～50 L=1,300m）

令和4年度 中山地区配水管布設工事（φ150～50 L=1,371m、消火栓 N=1基）

**3. Check**（評価：問題と課題）

- ・投資額が多額となることから、収支の均衡を保つことが課題である。
- ・地域の水道利用者が安心して水道を利用出来ることに加え、未普及地域の利用希望者が計画通りに水道の利用を開始出来るよう、事業の進捗を適切に管理する必要がある。
- ・給水開始後、未普及地域の関係住民は自己負担による給水管接続工事が必要となることから、適切に情報周知を行っていく必要がある。

**4. Act**（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）

【今後の方向性】

- ・計画する「配水管」は令和4年度迄の工事で布設を完了した。
- ・令和5年度は「配水ポンプ場」を建設し、事業区域内への給水を開始する。  
給水開始に合わせ、関係住民に対して簡易水道への加入促進を図っていく。

【令和5年度事業の概要】

■工事請負費

[単位：千円]

工 種	工 事 内 容 等	事 業 費
配水施設新設	中山配水ポンプ場建設工事 (土木・建築・機械・電気)	283,360

# 事 業 説 明 書

下水道事業会計

**継 続**

SDGs  
関連目標



課所名： 上下水道局 経営管理課・下水道課

『事業名』 **下水道事業 建設改良費（公共下水道・特定環境保全公共下水道）**

【R5年度】 **46,105 千円** 【R4年度】 **136,003 千円** 【増減額】 **△ 89,898 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	自己資金
		<b>40,600</b>	<b>3,058</b>	<b>2,447</b>

※県補償金、受益者負担金

**1. P l a n**（計画：事業の目的及び目標）

市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、下水道施設の更新等を継続的に進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。  
下水道施設の老朽化を長期的な視点で予測し、計画的に施設の点検・調査や改築等を行うことで事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図り、安全・安心、継続的な下水道サービスを提供する。

**2. D o**（実行：これまでの実績と成果）

計画に基づき、下水道整備を継続的に進めてきたことで、公衆衛生及び生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られている。

**3. C h e c k**（評価：問題と課題）

施設の老朽化に対応するため「長寿命化対策」に取り組み、限られた財源の中で、ライフサイクルコストの最小化を図り、計画的な改築更新を行う必要がある。

**4. A c t**（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）

公衆衛生の向上及び良好な生活環境の確保のため、計画的な下水道施設の更新等を行い、公共水域の水質保全を図るとともに将来にわたって安定的で継続的な事業運営を図る。

（単位：千円）

事業名	事業費		事業概要
	(補助分)	(単独分)	
ストックマネジメント (管渠改築更新)	22,000		大曲地域 管渠改築工事 L=145.85m (佐野町)
	0		
	22,000		
道路改修関連事業	2,981		中仙地域 県道（角館六郷線）拡幅工事に伴う中継ポンプ操作盤移設工事
	0		
	2,981		
下水道施設 更新工事	21,124		マンホールポンプ更新工事、 監視通報装置更新工事（28箇所） ほか
	0		
	21,124		
合 計	46,105		
	0		
	46,105		

# 事 業 説 明 書

下水道事業会計

**継 続**

SDGs  
関連目標



課所名： 上下水道局 経営管理課・下水道課

『事業名』 **下水道事業 建設改良費（農業集落排水）**

【R5年度】 210,099 千円 【R4年度】 252,889 千円 【増減額】 △ 42,790 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	自己資金
50,500		151,300	0	8,299

**1. Plan（計画：事業の目的及び目標）**

市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、農業集落排水施設の更新等を進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。  
 農業集落排水施設の老朽化を長期的な視点で予測し、計画的に施設の点検・調査や改築等を行うことで事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図り、住民に安全・安心、継続的な下水道サービスを提供する。

**2. Do（実行：これまでの実績と成果）**

農村地域の公衆衛生及び生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られている。

**3. Check（評価：問題と課題）**

財政状況や事業を取り巻く情勢から、中長期的な見通しと課題を整理し、持続可能な事業運営が必要である。

**4. Act（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）**

将来にわたって処理機能を維持保全するため策定した農業集落排水処理施設最適整備構想による既存施設の有効利用や長寿命化対策によりライフサイクルコストの低減を図るとともに、広域共同処理による施設の統廃合や改築更新について年次計画で対応していく。

（単位：千円）

事業名	事業費		事業概要
	(補助分)	(単独分)	
機能強化事業 (管路及び 処理場改築更新)	131,500		西仙北地域（川里地区） 管路及び処理場改築工事、積算業務委託
	101,000		
	30,500		
農集排施設 更新工事	78,599		管路施設更新工事 【角間川】監視通報装置更新、真空ポンプ更新 ほか 処理場施設更新工事 【上野】曝気攪拌装置No.2更新工事 【仙北北部】処理場 回分コントローラー更新工事 【小種】曝気攪拌装置更新工事 【田ノ尻】沈殿槽汚泥引抜ポンプ更新工事 ほか
	0		
	78,599		
合 計	210,099		
	101,000		
	109,099		